

閑散期を繁忙期に！目指すはさっぽろ雪まつり！

横浜中華街と地域による冬の観光閑散期活性化への取り組み

『横浜春節祭 2023』開催のお知らせ

国土交通省令和4年度ビッグデータ活用による旅客流動分析実証実験事業に選定！

横浜中華街と横浜地域の発展のために活動する横浜中華街発展会協同組合（以下、「中華街発展会」）は、2023年1月22日から始まる横浜中華街の2023春節と並行し、「横浜春節祭 2023」を開催いたします。

横浜春節祭は、長年の課題である冬の観光閑散期解決に向けて、横浜中華街の春節人気コンテンツである巨大なランタンオブジェを近隣の街や駅や主要商業施設へ設置し、デジタルスタンプラリーで繋ぐことで回遊を促進するとともに、話題、口コミの誘発、消費促進、新規顧客開拓など様々な経済効果を狙った取り組みで、昨年度、横浜臨海都市部の11箇所にて社会実験として行い、まん延防止等重点措置発令下にも関わらず大きな成果を出しました。本年度は、コロナの第八波の中でもより多くの協力を得て16箇所で開催するとともに、次年度以降のよりよい成果に繋がるよう、複数のビッグデータを取得し、目には見えなかった課題や可能性を見つけ、検証、活用することにいたしました。本事業は、国土交通省の「令和4年度ビッグデータ活用による旅客流動分析実証実験事業」に選ばれ、継続性・実現性、敷居が高いと思われがちなビッグデータのわかりやすい導入モデルとしての展開を期待されています。

3年前に起こった新型コロナウイルス感染症は、関東大震災や太平洋戦争を超える危機となり、街は存亡の危機に瀕しました。生き残り、今日の賑わいを取り戻せたのは、ひとえに地域の支えと全国のファン皆さまの応援のおかげさまで。横浜中華街は、横浜、そして日本の観光地として、Afterコロナ後の経済活性化の一助となるべく取り組んでまいります。ご多忙中のところ恐縮ではございますが、是非ご取材の程よろしくお願いいたします。

< 横浜春節祭 2023の概要 >

名称：横浜春節祭 2023

日時：2023年1月22日（日）～2月5日（日） 15日間

場所：横浜中華街エリアから横浜駅エリアまでの横浜ベイエリア地区16箇所（※）

主催：横浜中華街発展会協同組合 共催：関内・関外地区活性化協議会

みどころ：

- ① 職人による中国伝統工芸技術！3mを超える巨大ランタンオブジェが迫力満点！
- ② スタンプを貯めると中華街を中心とした地域のお店の食事券や商品が当たる春節福引き「紅包くじ」が景品でもらえるデジタルスタンプラリー
- ③ 大人気の中華獅子舞が、春節祝賀とコロナの疫病退散を祈願して、複数の拠点に登場！（1/28、29、2/4実施予定。詳細は別途お知らせいたします）
- ④ ランタンオブジェ展示にかかる電力は、再生可能エネルギー（東北地域の太陽光を発電源とするカーボン・オフセット）を採用。環境負荷低減に取り組みます。



※ランタン展示は16箇所、その内スタンプラリー対象は15箇所となります

全16スポット（※1）に、色鮮やかな中国伝統工芸のランタンオブジェが登場します。

■ スポット地図と春節スタンプラリー（※2）のご紹介

1/28、29、2/4に、複数のスポットにて獅子舞実施！詳しくは、横浜中華街のSNSをチェック！

スタンプスポット スポット15か所を巡ってスタンプを集めよう！
※スタンプ対象店舗は、各店舗によって営業時間等が異なりますので、事前にご確認ください。

★景品引換場所
 インフォメーションセンター
 「ChinaTown80 Hall」

1 横浜中華街 山下町公園 「白龍馬と鳳凰2023」	2 横浜中華街 加賀町警察前 「財神」	3 みなとみらい線 元町・中華街駅 中華街劇場内 「中華雄獅」	4 KAAT神奈川芸術劇場 「西遊記」
5 みなとみらい線 馬車道駅 改札内 「三面柱2体」	6 横浜市庁舎 2階 「桃の木と蓮」	7 パシフィコ横浜 「桃の木と獅子」	8 ランドマークプラザ ガーデンスクエア 「三面柱2体」
9 元町 元町プラザ 「年々余有と蓮」	10 山下公園 「宮灯、桃の木と蓮」	11 横浜赤レンガ倉庫 「桃の木と蓮」	12 横浜ハンマーヘッド 「東方巨龍、桃の木と蓮」
13 資生堂グローバルイノベーションセンター 「鳳凰2023」	14 JR関内駅 北口 「桃の木」	15 JR横浜駅 中央南改札内サウスコート 「獅子舞と桃の木」	◆ JR石川町駅 中華街側改札 「宮灯ランタンと黄色ランタン」 ランタンのみの展示となります (スタンプはございません)

📍のマークは2ポイント、📍のマークは1ポイントとなります。

景品引換 ★「紅包くじ」の景品引換場所はChinaTown80 Hallです（営業時間11:00~18:00）

横浜中華街の食事券やホテル宿泊券などの豪華賞品が当たる！
10日間限定 春節福引き「紅包くじ」
 1/27(金)~2/5(日)

ルール

- ・スタンプポイントでポイントをためてください
- ・1ポイントの場所と2ポイントの場所があります
- ・6ポイントにつき紅包くじ1枚プレゼント！

※各日売り切れ次第終了となります

注意事項

- iPhone:iOS11以降+Safari, QRコードは標準カメラ機能で読み取ってください。
- Android:Android7以降+Chrome, QRコードはQRコード読取アプリで読み取ってください。
- パソコン、タブレット、フィーチャーフォン(ガラケー)からご参加いただく事はできません。
- 以下の場合は獲得したスタンプ履歴が保存されませんのでご注意ください。
- 基盤環境のブラウザ以外を利用した場合 ● プライベートブラウザモード、シークレットモードでの使用
- 以下の場合は、獲得したスタンプ履歴が消えてしまいますのでご注意ください。
- スマートフォンのキャッシュ、Cookieの削除 ● 買い換え等によるスマートフォンの変更

新型コロナウイルス感染拡大の状況等によっては、中止・延期、または規模を縮小して開催させて頂く場合がございます。ご参加前に必ずHPにて開催の有無をご確認ください。感染防止のため、マスク着用やこまめな手洗いなど、感染対策を十分に行ううえにご参加ください。

※1：ランタンオブジェの展示は16箇所、その内スタンプラリー対象は15箇所となります。

※2：スタンプラリーの開始は1/22ですが、貯めたスタンプでもらえる景品の引換は、1/27からとなります。

■ 各スポットとランタンオブジェのご紹介

1. **山下町公園** 横浜中華街内にある憩いの場「山下町公園」。皇帝と皇后の象徴である「龍」と「鳳凰」の2体のオブジェが皆さまをお迎えます。「龍」のオブジェは、西遊記に登場する「白龍馬」がモチーフ。馬として天竺までの旅のお供することで罪を許された龍神の子である「玉龍」。本来の美しい龍の姿は、KAAT神奈川芸術劇場の「雷音寺オブジェ」で見ることができます。
2. **加賀町警察署前** 横浜中華街のシンボル「善隣門」向かいにある加賀町警察署前。市民の安全を守る頼もしい警察署前には、お金や幸福を集めてくれるとされる頼もしい神様「財神」が登場し、来街される皆さまを、あたたかく力強くお出迎えます。
3. **元町・中華街駅**会場では、吉祥のシンボルで、古来より「邪を祓い、福を呼び込む、神の化身」として親しまれている「中華雄獅（ちゅうかしし）」が登場。色鮮やかな獅子は、疫病退散、無病息災、家内安全、商売繁盛など多くの福をもたらすと言われています。
4. **KAAT神奈川芸術劇場**会場では、西遊記の終着点「雷音寺」が登場。思わず手を合わせたくなる煌びやかで裕大な雷音寺を囲むように、美しい三蔵法師とユーモラスな個性が光る孫悟空、沙悟浄、猪八戒が登場。西遊記の世界にトリップするような空間をお楽しみください。
5. **馬車道駅**会場では、京劇をモチーフにした高さ5メートルの大迫力の三面柱が登場。1体が、三国志に登場する劉備、関羽、張飛の蜀の武将たち。もう1体が、中国の偉人の、穆桂英（ぼくけいえい）、鍾離権（しょうりけん）、そして日本でも馴染み、西遊記の孫悟空です。
6. **横浜市役所**会場では、中国において縁起の良い花として知られる蓮の花と、同じく縁起の良い花であり日本でも馴染みの深い桃の木が飾られています。明るく優しい空間をお楽しみください。
7. **パシフィコ横浜**会場には、中国において縁起の良い花として知られ、日本でも馴染みの深い桃の木と、吉祥のシンボルで「驅邪と降福」の象徴である獅子が舞う獅子舞の獅子が、明るく力強い空間を作り出しています。
8. **横浜ランドマーク**会場では、京劇をモチーフにした高さ5メートルの大迫力の三面柱が登場。1体が、諸葛亮、曹操、孫権の三国志の武将たち。もう1体が、中国四大美人と言われる王昭君（おうしょうくん）、貂蟬、楊貴妃です。
9. **元町**会場では、家の営みが年々にゆとりのある様を表す縁起のいい言葉「年々余有」を具現化したオブジェと、中国において縁起の良い花として知られる蓮の花が登場します。「年々余有」の姿が魚に似ているのは、『余（ゆとり）』と『魚』の発音が同じ発音だから。故に、魚料理は、春節の縁起の良いメニューとして食べられています。
10. **山下公園**会場では、鮮やかな色が際目をひく大きな宮灯と、中国で縁起の良い花として知られる蓮の花と、同じく縁起の良い花であり、日本でも馴染みの深い桃の木の3つのオブジェが登場。花と緑あふれる公園との華やかな共演をお楽しみください。
11. **横浜赤レンガ倉庫**会場では、イベント広場特設テント内に、中国において縁起の良い花として知られる蓮の花と同じく縁起の良い花であり、日本でも馴染みの深い桃の木が飾られ、明るくおめでたい雰囲気演出します。"
12. **横浜ハンマーヘッド**会場では、エレベーター付近の憩いの場に、皇帝の象徴と言われている「龍」と中国において縁起の良い花として知られる蓮の花が展開されています。また、エントランスには、同じく縁起の良い花と知られ、日本でも馴染みの深い桃の木が飾られ、皆さまをお迎えいたします。
13. **資生堂グローバルイノベーションセンター「S/PARK（エスパーク）」**会場では、皇后の象徴と言われている「鳳凰」のランタンオブジェが展示されています。"美のひらめきと出会う場所"、に相応しい繊細で美しい「鳳凰」のオブジェは、中国伝統工芸の瑞を感じることができます。隣接する美味しく美しくなるカフェ「S/PARK Café」から美しい鳳凰を眺めながら、素敵なお過ごしください。
14. **JR関内駅**会場では、周辺市街地を繋ぐ「関内駅北口広場」に、縁JR関内駅会場では、周辺市街地を繋ぐ「関内駅北口広場」に、縁起の良い花と知られ、日本でも馴染みの深い桃の木が展示されています。待ち合わせにもぴったりな、明るく楽しいスポットです！
15. **JR横浜駅**会場では、中華文化におい古来より「邪を祓い、福を呼び込む、神の化身」とされ、吉祥のシンボルである獅子が舞う「獅子舞」のランタンオブジェと、縁起の良い花と知られ、日本でも馴染みの深い桃の木が展示されています。待ち合わせにもぴったりなサウスコート広場を、華やかに彩ります。
- **JR石川町駅**会場では、中華街改札の天井に、中国で徳が高く皇帝を表す色である黄色のランタンと色鮮やかな宮灯ランタンの2つのかわいいランタンで、お客様をお迎えます。



■ 春節祝賀とコロナの疫病退散を祈願する『W祈願獅子舞』について

新たな年が素晴らしい一年となり、コロナ禍が一日でも早く終焉する願いをこめた、春節祝賀と新型コロナ退散のW祈願獅子舞を行います。獅子舞は神事であり、中華文化において、獅子は吉祥のシンボルで「邪邪と降福」の象徴とされています。爆竹で「邪気を祓い」、獅子舞で「福をもたらす」とされ、獅子舞と共に爆竹を鳴らすことで、そのご利益は何倍にもなり、沢山の福が来るといわれています。

春節スタンプラリーで貯めたポイントを景品と引き替えが始まる週の週末と、翌週土曜日の3日間で実施。スタンプラリーで横浜のベイエリアの魅力を楽しみながら、獅子舞の祝賀を体験してください！

<実施概要>

実施予定日： 2023年1月28日（土）、29日（日）、2月4日（土）

実施場所： 横浜中華街会場を含む、春節スタンプラリースポット会場、約10ヶ所
（実施会場、日時などの詳細につきましては、別途お知らせいたします）

実施内容： 中華獅子舞による演舞（10分程度を予定）

昨年度の様子：



みなとみらい線「元町・中華街駅」



ランドマークプラザ

■ 環境負荷低減へ。再生可能エネルギー（カーボン・オフセット）の採用について

SDGsな街として、SDGs未来都市・横浜市の一員として、地球への環境負荷低減活動として、ランタンオブジェ展示にかかる電力をカーボン・オフセットにてまかない、環境インフラ面でも持続可能な運営を目指します。再生可能エネルギーの対象エリアは東北地域とし、東日本大震災への継続的な支援活動ともしています。なお、横浜中華街は、昨年春節において「令和3年度東北地域カーボン・オフセットグランプリ「東北地域再エネ推進部門」」を受賞（※）。今年度の春節でも、引き続き当該再エネ推進をしています。

- ・再生可能エネルギー：カーボン・オフセット
- ・環境証書種別：J-クレジット（再生可能エネルギー電力由来）
- ・対象電力：横浜春節祭2023 ランタンオブジェ展示拠点16箇所
- ・対象期間：2023年1月22日～2023年2月5日



※「東北地域カーボン・オフセットグランプリ」とは、

表彰を通して優良な取り組みを広く紹介することで、カーボン・オフセットの普及や理解促進をはかるとともに、地球温暖化対策から波及する複合的な社会貢献を奨励し、低炭素社会の実現に資することを目的とした、J-クレジット東北地域推進協議会（事務局：東北経済産業局）が主催する、東北地域におけるカーボン・オフセットの中でモデル性が高い優良な取り組みを評価し、その実施団体を表彰する制度です。

■国土交通省令和4年度ビッグデータ活用による旅客流動分析実証実験事業について

令和4年度ビッグデータ活用による旅客流動分析実証実験事業は、国土交通省が公募した、携帯電話の位置情報データ（ビッグデータ）を活用し、交通課題の解決を目指す事業です。

携帯電話の位置情報データ（ビッグデータ）を活用し、観光客や住民の流動を可視化・分析することにより、これまで困難であった各種政策立案や地域の課題解決が可能になることが期待されています。本事業は、携帯電話の位置情報データを活用し、交通課題の解決を目指す事業を公募形式で行うもので、2022年8月12日から9月22日までの募集期間に41件の応募がありました。有識者による審査委員会を踏まえ、応募提案から下記のとおり8件の採択が決定されました。採択されたモデル事業は、3月に予定している成果報告会にて成果の報告・公表を行う予定です。（参照：https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000141.html）

横浜中華街は、2019年頃から様々なデータ活用を始めました。特に2020年のコロナ禍に入ってから、GPSデータによる位置情報を元にした人流データを活用することで市場調査や需要動向などのデータ分析を起点としたマーケティングを行い、ビッグデータを活用した街づくりに取り組んでいます。昨年の横浜春節祭において、これまでは見えなかった様々な気付きがビッグデータによって見つけることができました。また、イベント成果を数字でも把握できることの有益性に気付き、地域経済に寄与できると思われる本取り組みを、地域のためにも育て、発展させるために、より広いデータと見地を得るべく、本事業に応募。実現性、継続性が特に評価され、採択された次第です。

本事業では、ビッグデータの専門家として、クロスロケーションズ株式会社、NTT東日本グループ、横浜市立大学国際教養学部 都市学系・有馬貴之准教授の3方とチームを組み、取り組んでいます。

どこから来たか/年齢とライフスタイルの傾向/天気など不変要素との関係/人の流動導線/来街者数/（コロナ禍～後の）時間の使い方傾向/回遊率/滞在時間/宿泊への効果/交通機関への影響/PR効果の検証など、各データ調査の単独分析とクロス分析し、事業の改善、立案に生かすとともに、今後どのようなデータを取り、どう生かしていきたいのか、データを活かした活動運営基盤の整備の検討を行うとともに、3月に行われる報告会にて成果を発表いたします。また、本件のレポートは、横浜春節祭2023の実施に協力いただいた事業者様や行政に共有するとともに、高等教育機関でのデータサイエンスの教材として活用いただく予定です。

横浜春節祭 2023
Chiyohama Chinatown Development Association

令和4年度ビッグデータ活用による旅客流動分析実証実験事業について

国土交通省の令和4年度ビッグデータ活用による旅客流動分析実証実験事業（モデル事業）に選ばれ、実証結果は国土交通省を通して発表され、横展開できるモデル事業として活用される予定です。また協力者をはじめとする関係者に共有するなど、課題解決に繋がる活用をする予定です。

実証結果

携帯電話の位置情報（ビッグデータ）などから得られる観光客、通勤客や生活者の流動を可視化・分析することにより、これまで困難であった横浜の冬の観光散策の活性化策を立案し、地域課題解決に繋げるとともに、地域の交通課題（コロナ禍で利用者が減少した鉄道利用の促進、レンタサイクルなど新たに生まれた交通手段の認知向上、観光地を繋ぐバスの利用促進など）の解決に繋がる事業として、横浜中華街が行っている冬の地域観光促進の取り組み「横浜春節祭」にて、実証実験を行い、地域課題と交通課題解決に繋がる事業への成長を目指す。

対象データ

- ① [GPS] 各種モバイルのアプリから得られる位置情報データ「Location AI Platform」から、来街者数、人、流分析、商圏分析などを行います。町丁目単位ではかれるのが強み。
- ② [GPS] デジタルスタンプラリー参加者の参加情報とアンケート調査の2種の分析から、交通機関利用への効果測定、周遊率、リピーター率、滞在時間などを検証します。情報配信などコミュニケーションツールとして提供できる強みがあり、実施期間中に改善をはかることも可能。
- ③ [AI-beacon/Wifi] GPSでは困難であった高精度測定が可能。①と同じ分析を、異なる計測で行うことで、データプランの精度と可能性を上げ、より最適な改善に繋げる。また混雑状況を把握できるため、密集の回避など物理的リスクの回避にも役立つ。
- ④ [各種交通機関利用状況・提供データ] 対象エリア内の鉄道各駅、駐車場などの運営会社から利用状況データを提供いただき分析、効果検証と次年度以降の改善実施に繋げる。
- ⑤ [交通機関利用状況・現場アンケート] 来街のきっかけと利用交通機関のアンケート調査から、交通機関利用現状を把握。

ビッグデータ活用による実証実験事業の成果報告会を実施しました

本日は、横浜中華街の位置情報ビッグデータを活用し、交通課題の解決を目指す取り組みについて、報告する機会をいただきました。報告会では、横浜中華街の位置情報ビッグデータを活用し、交通課題の解決を目指す取り組みについて、報告する機会をいただきました。報告会では、横浜中華街の位置情報ビッグデータを活用し、交通課題の解決を目指す取り組みについて、報告する機会をいただきました。

報告会では、横浜中華街の位置情報ビッグデータを活用し、交通課題の解決を目指す取り組みについて、報告する機会をいただきました。報告会では、横浜中華街の位置情報ビッグデータを活用し、交通課題の解決を目指す取り組みについて、報告する機会をいただきました。

横浜春節祭 2023
Chiyohama Chinatown Development Association

横浜中華街「ビッグデータを用いた新しい観光導線の創造と冬の観光開散期の地域経済活性化」事業の目的

ビッグデータから冬の観光開散期の活性化策の最適化し、横浜中華街が行っている冬の地域観光促進の取り組み「横浜春節祭」にて、実証実験を行い、地域課題と交通課題解決に繋がる事業への成長を目指す。

- ビッグデータによって、これまで気付きなかった視点や、現状の仮説と最適な形とのギャップを把握し、埋める。
- それにより横浜春節祭の効果が増し、地域経済への波及効果を高める。
- 地域交通課題解決へ繋げる。

（コロナ禍で利用者が減少した鉄道や観光地を繋ぐバスの利用促進、レンタサイクルなど新たに生まれた交通手段の認知向上など）

- 観光立国日本において観光開散期は多くの街、地域での課題であり、その解決策の参考となり得ると考える。
- 積極的に発信し、実証実験とその成果を広く伝えることで、ビッグデータに馴染みのない全国の商店街や地域コミュニティに、ビッグデータの有用性を知る機会になると考える。

5年後には一定の認知を得、「横浜春節祭」が、ゆくゆくは札幌の雪まつりのような内外に魅力的な横浜の新たな観光資源となる

本件に関するお問い合わせ

横浜中華街発展会協同組合 info@chinatown.or.jp / www.chinatown.or.jp/

平日：045-662-1252（入澤、石河）、土日祝：090-1798-1714（石河）